令和8年度　3年　技術科指導計画・評価計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	各単元における観点評価規準		
					知識・技能	思考・判断・ 表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	4 5 6	【D情報に関する技術】 ハードウェアとソフトウェア 情報ネットワークの仕組み powerpointの操作について	 1 2 2	◆PowerPoint 自己紹介スライド制作 スライドの発表	Powerpointの操作方法を理解している。 他者の作品を評価し、よりよい活用方法を身につけている。 Powerpointの操作を理解し、スライド制作ができる。 アニメーションの追加をして、文章に効果を入れることができる。 デザインの編集を行うことができる。	他者から見た際、見やすいデザイン性を考え、スライドを創造することができる。 アニメーションを加え、よりわかりやすいスライドにするための工夫をしている。	Powerpointに興味関心をもち、意欲的に制作に取り組んでいる。 期間内に作品を仕上げるよう、作業に努めている。
	6 7 8	【D情報に関する技術】 プログラムによる計測・制御 プログラムによる模型の制御	 1 2	生活の中にある計測と制御 計測・制御の仕組み 情報処理の手順とﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ◆模型の制御 アルゴロジックの演習	計測と制御を理解し、プログラムの処理方法が見についている。 フローチャートを使用し、制御されている情報機器の動きの流れを理解している。 アルゴロジックを用いて、課題を達成できるプログラムを組むことができる。 順次処理型、くり返し型、条件分岐型をそれぞれ用いてプログラミングをするこ	計測と制御システムを利用した情報機器を理解し、日常生活で活かせるよう考えることができる。 アルゴロジックをする際、より簡潔なプログラムを考えて構成できる。	計測と制御の仕組みについて興味関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 プログラミングについてよく考え、アルゴロジックの課題解決に取り組んでいる。
2学期	9 10 11 12	【D情報に関する技術】 情報と私たちの生活 Excel技能テスト 自己紹介スライドの発表・評価	 2 1 2.5	情報社会の技術を見てみよう 未来の技術を創造しよう デザイン設計 プレゼン紹介まとめ	現代の技術について、利点と欠点を理解している。 今後の社会に必要な技術はどういうものかを考える必要性を理解している。	今後の技術でどのような技術が生まれ、どのような技術が求められているか現代の課題について考えている。 開発される技術の創造をすることができる。 現代の技術の利点と欠点について考え、課題を発見することができる。今後の技術について、どのような技術が求められているか表現できる。	今後の技術開発について興味関心をもち、その必要性について考えようとしている。 プレゼンのために、相手に配慮しようとしている。
3学期	1 2 3	【D情報に関する技術】 情報モラル これからの技術	 1 3	金属の特徴 部品と行程表 切断 部品加工 組み立て 仕上げ	金属の特性を理解し、適切な加工方法を理解している。 金属加工する際の、安全な作業方法を理解している。 金属を扱うための道具・機械の使用方法を理解し、正確に加工することができる。 安全確保のため、適切な方法で加工す	金属の性質を考え、安全で正確な加工方法をするための工夫をしている。 与えられた時間内に作品をきれいに仕上げるための工夫がされている。	金属の特徴に興味関心をもち、作業に対して意欲的に取り組んでいる。 作品を時間内に完成させようと取り組んでいる。
配当時数（合計）			17.5	評価方法	期末考査（知識の観点） 期末考査（技能の観点） Powerpointの作品 Excel技能テスト 課題解決のプログラミング PC技能、小テストなど	期末考査（思考判断の観点） プログラミング的思考の工夫 作品製作への工夫、道具・機械の使い分け 作業工程における作業手順の工夫 単元における振り返り・課題・工夫点	授業プリント、授業ノート 技術・家庭ノート(ワーク) 作品製作への態度 忘れ物 授業に取り組む態度（授業観察等）